

2018年10月5日

マックスバリュ中部株式会社

10月12日（金）認知症サポーター養成講座を受講 ～大津市認知症キャラバン・メイト連絡協議会様と連携～

マックスバリュ中部株式会社（本社：名古屋市中区、代表取締役社長：鈴木芳知）は、10月下旬オープン予定の「マックスバリュ大津月輪店」（滋賀県大津市）の従業員約40名が、お客さまに安心してお買物を楽しんでいただけるよう、「認知症サポーター養成講座」を受講します。

■「認知症サポーター養成講座」の取り組みについて

イオンでは2007年より、厚生労働省とNPO法人「地域ケア政策ネットワーク」様が協働で推進する認知症サポーターの養成に取り組んでいます。当社では、その翌年の2008年から、従業員が認知症の方およびそのご家族をサポートさせていただくことができるよう、同講座の受講者を増やしており、これまでに約3,400名が受講しています。

今後も認知症の方をサポートする取り組みを拡大し、地域の皆様と連携し、安心して暮らせる街づくりを目指します。



写真：認知症サポーター養成講座の様子

【認知症サポーター養成講座の概要】

1. 目的 地域の皆さまと連携し、同講座の受講者を増やすことで、認知症の方およびそのご家族をサポートする。
2. 日時 2018年10月12日（金） 14時00分～15時30分
3. 場所 瀬田公園体育館
住所：滋賀県大津市一里山6丁目9-1
4. 内容 認知症の症状理解、認知症サポーターの役割、認知症の方への接し方などを店舗従業員が学ぶ。
5. 講師 大津市認知症キャラバン・メイト連絡協議会様

以上